

NPO 塾全協東日本ブロック主催

## 第35回 私立中高進学相談会

### レポート



日時： 2014年（平成26年）9月15日（祝） 11:00～15:30

場所： 新宿NSビル イベントホール

参加校： 130校（ブース参加校121校、パンフレット参加校9校）

来場者数：約4,000名

後援： 東京私立中学高等学校協会、公益社団法人全国学習塾協会、朝日新聞社

協賛： 全国学習塾協同組合、東京私塾協同組合、埼玉県私塾協同組合、  
全日本私塾教育ネットワーク、千葉学習塾協同組合

文と写真：NPO 塾全協全国事務局長、東日本ブロック広報局長 中村基和（むさし野ゼミナール）

#### 開会セレモニー



写真：（左より）

東京私立中学高等学校協会 副会長 平方邦行先生、公益社団法人全国学習塾協会 会長 安藤大作先生、  
NPO 塾全協東日本ブロック 理事長 沼田広慶先生、実行委員長 稲葉秀雄先生と司会の内藤潤司先生

#### 開始直後～30分以内



この週はNSビルにアクセスしやすい中野区や練馬区の学校が前期期末試験直前のところが多く、参加者数を心配していたのですが、それどころか大盛況。午前中は特に混み合い、毎年各ブースの写真を撮りまくっている私ですが、写真を撮りながら通路を歩くのに苦労している状態。このイベントに20年近く参加していますが、久しぶりの混み合いでした。

## 各校ブースの様子

ここ数年目につくのはブース背中のパネル。以前は学校名が乗っているだけのが多かったのですが、最近では大きなポスターに加えて様々な張り紙。派手になったなあと感じましたが、これも生徒集めに必死な各校の姿勢の表れかと思いました。ブースの外に立っている先生方も以前よりはるかに増えてきたようです。大学入学式の時のサークルの勧誘を思わず思い出しました。

NPO 塾全協では参加校にブースの写真をお礼状と共にお送りするのが慣わしになっていて、その撮影をするのが私の役目になっています。その際最も気になるのが各ブースへの相談者数。どうせ撮すのなら相談中のシーンを撮影して差し上げたいこのところなのですが、学校によっては相談者がサッパリというところもあります。幸い今回はあまりそういう心配をしないですみました。





**各校コーナーの様子**

《高等専修学校コーナー》 去年からの新企画。



《受験相談コーナー》

《抽選コーナー》 中央は今度の全国検収大会第2部の講師を予定しているランズリー-先生。



《受験セミナー（合成写真）》 毎年立ち見席ができます



## 会場全体の様子

午前中はずっとこんな感じで、大変混み合っていました。



午後は午前中ほど混みませんでした、それでも盛況でした。



「恒例の」合成写真。今回は6枚を合成しました。



## 稲葉先生を始めスタッフの皆さんご苦労様でした

今年の進学相談会は昨年より1,000人ほど多い約4,000人。女子校のブースが閑古鳥の鳴く状態だったら申し訳ないなあと心配していましたが、いやいや中々でした。来場した生徒の一人が、「この間ある中堅都立の文化祭に行ったらみんなチャライ生徒ばかりで嫌になった。私立にしようと思う」と言っていました。私学の先生方に聞かせてあげたいです。頑張り私学！